

佐賀牛等肥育素牛導入緊急対策事業（新型コロナ対策）

予算額 259,488千円

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により、インバウンドや外食などでの牛肉の需要が減少し、牛枝肉価格が急激に下落していることから、肉用牛肥育農家の経営は大変厳しい状況にある。このような厳しい状況にあっても、「佐賀牛」をはじめとする肉用牛の生産を維持するため、肥育素牛の導入に係る奨励金を交付することで、肉用牛肥育農家の営農意欲の維持や経営の安定化を図る。

事業の概要

肉用牛肥育農家に対し、肥育牛の出荷頭数に応じ、肥育素牛の導入に係る奨励金を交付する。

交付単価

肉専用種：20千円/頭、交雑種：10千円/頭、乳用種：5千円/頭
※令和2年3月から9月までに出荷販売された肥育牛が対象



事業の流れ

県⇄（公社）佐賀県畜産協会⇄肉用牛肥育農家
※肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）における個体登録情報等を活用